



発行日/2023.5.30

発行/認定NPO法人
フードバンク北九州
ライフアゲイン

ライフアゲインは2023年、 誕生から10年を迎えました!!



オレンジ色はライフアゲインのイメージカラー。地域のシンボル、道標としてみんなが集う場所としての思いを込めました。

ライフアゲイン 創立10周年に寄せて

NPO法人抱樸 奥田 知志



ライフアゲイン10周年、心より感謝申し上げます。原田代表の情熱とスタッフ、ボランティアの皆さんのご苦勞を思うと胸が熱くなります。

私はかつて「課題解決型」のNPOの使命は「一日も早い解散を目指すこと」だと考えていました。ライフアゲインや抱樸が活躍することは、社会の混迷を証明しているようなものだと言えます。私たちがいなくてもよい時が来れば気持ちよく解散しようと思っていました。

しかし、昨今の社会の現実の景気動向等による一時的な事象ではなく、構造的な矛盾が根底にあることは明らかです。だからライフアゲインは「もはや解散できない」と言えます。皆さんの苦勞の日々はまだまだ続くわけです。残念ながら。

一方で私はライフアゲインの活動は単なる「課題解決」に収まらないものであることも存じています。皆さんの目指されていることは「新しい社会や地域の在り方」、「人と人との新しいつながりのかたち」であり、それらは極めて「創造的」であることをこの10年示してこられました。

原田さん、皆さん、どんどんやってください。常にチャレンジングに前に進んでください。新しい社会を創造するために。抱樸も一緒に歩ませていただきます。

改めまして10周年おめでとうございます。

ライフアゲイン 創立10周年に寄せて

認定NPO法人フードバンク北九州ライフアゲイン
理事長 原田 昌樹

ライフアゲインは、2023年3月で10周年を迎えることができました。振り返れば10年前、食品をいただけた企業は一社。事務所も固定電話もなく、食品保管は自宅の和室でした。福祉施設への食品配送は、数名の里親仲間が協力して始まりそれから10年。100名を超えるボランティアや職員と共に、「すべての子どもたちが大切にされる社会」の実現をビジョンに掲げてここまで走ってきました。これもひとえに活動に賛同してくださった皆様のあたたかいご支援あってのものです。心より感謝申し上げます。

10年前、“食べられるのに捨てられている食物のいのち”と“価値あるひとりとして生まれたのに社会の片隅に追いやられている人のいのち”が重なって見え、その両者をつなぎ、互いに息を吹き返し(ライフアゲイン)、社会で大切に扱われていく夢を描いてライフアゲインは、始まりました。そして今、私たちは新たなステージに立っています。北九州市には私たちが手を伸ばすべき世帯が子育て世帯だけでも2万世帯はおられます。現在手が届いているのは1/10の2000世帯。私たちだけでビジョンの実現はできません。産官学民が一体となり、皆様と一緒に協働し続けるなら一歩ずつでも実現に近づいていきます。どうぞこれからも、私たちと一緒に歩んでください。私たちも日々、目の前のひとりに寄り添うことを忘れずに前進します。

いかにいい仕事をしたかよりも
どれだけ心を入れたかです。 -マザー・テレサ-

動画 「明日もいっしょに」

ライフアゲインは「食品ロスを生まない社会」、そして「すべての子どもたちが大切にされる社会」の実現を目指しています。

その活動は多岐に渡っていますが、活動の真ん中を貫いている本質はひとつです。

